

すわみつえ通信

No.130 2020年6月29日(月)

日本共産党鴻巣市議会議員

諏訪 三津枝



連絡先 鴻巣市赤見台3-2-7
TEL: 596-9440 FAX: 507-4151
携帯: 080-5039-2785
E-mail: mi-suwa@ezweb.ne.jp
mitsue-suwa@jcom.zaq.ne.jp

WEBで

すわみつえ



ホームページで、すわみつえの政策とお約束をご紹介します。

福祉・教育最優先の街づくり 市民の声を生かし いのちとくらしを守る市政に

6月市議会閉会する

新型コロナウイルス対策関連の議案に賛成、国保料上限額を引き上げる条例改定など5件に反対

6月5日(金)より6月24日(水)まで20日間の日程で開催した6月市議会が閉会しました。今議会上程された議案は「コロナ対応の専決処分を承認する議案補正予算・条例改定など26議案」と、議会最終日に追加上程された7件、コロナ対策基金条例、市長等の給料引き下げの条例、一般会計補正予算(第4号)介護保険補正予算(第1号)、議員政治倫理条例改定、議員報酬引き下げの条例、医療機関財政支援を求める意見書の全部で34件です。

新型コロナウイルスを進める待ったなしの29件の議案には賛成をし、議員の審査請求の窓口を狭める議員政治倫理条例の改定、国保料上限額を引き上げる条例改定など5件に反対を致しました。

市民の要望「新生児への定額給付金」かなう!

国の特別給付金は2020年4月27日を基準日として、1人10万円が支給されました。鴻巣市は市独自で2020年4月28日から2021年4月1日まで生まれたお子さんに対して支給することを経月議会でも決定しました。

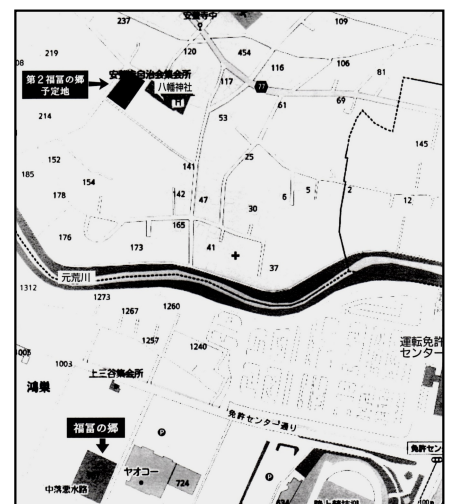
これは、加藤久子・菅野博子両議員と日本共産党市議団の要望書で取り上げてきたものです。市民の皆さんの声が実現しました。

一般質問で「新たな特養ホーム建設で市長の関与がないか」質す



壇上での一般質問 すわみつえ議員=6月22日

埼玉県が2019年5月10日に募集した介護施設整備計画に本市の事業者が、特養100床新設で応募し、昨年末に認可決定されました。鴻巣市の第7期施設整備計画は50床となっています。計画との差異に問題はないのか。また、建設予定地は市長の土地であり、事業者とは50年間の賃貸借契約を結ぶことになっています。市が保険者である介護保険の事業に、公人である市長が関わることに問題はないのか質問しました。



(右図・左上) 「第2福富の郷」建設予定地

答弁は、「多床室の従来型は個室のユニット型より、安価で入所待機者には一ズが高いこと、介護保険給付費に大きく影響がないことなど総合的に勘案し、差異に問題はなく可能と判断しました。また、事業者の新設の承認は埼玉県であり、十分に審査されたものと考えます」というものです。

承認は県であっても、鴻巣市は県から求められた意見書で「問題ない」と回答をしています。県は市の意見書も参考にして承認をするわけです。

公人たるもの市民から疑念を持たれる行為があつてはならないと思います。次回議会でも引き続き追求をします。

俳句コーナー

雨上がりアジサイ密に
咲き誇り

多恵子

毎週朝 駅頭においてホットなニュース「すわみつえ通信」をお届けします。

(月)吹上駅南口 (火)北鴻巣駅東口 (水)北鴻巣駅西口 (木)吹上駅北口 (金)鴻巣駅西口

首相に「買収目的交付罪」疑い

予算委集中審議の開催を

志位委員長が会見



(写真) 記者会見する志位和夫委員長＝25日、国会内

しんぶん赤旗 6月26日付

安倍・克行両氏が昨年、複数回面会していた

一つは、「しんぶん赤旗」24日付が報じた、安倍首相と克行容疑者の面会と資金提供の動きの関連です。安倍、克行両氏が昨年、首相官邸で複数回面会し、その後、自民党から巨額の資金提供が繰り返されたという事実が浮かび上がりました。

志位氏は、「安倍首相と河井前法相との関係がお金の受け渡しとのかかわりでも非常に密接な形で表れている」と指摘しました。

「安倍さんから」と現金

もう一つは、中国新聞25日付で報じられている案里容疑者の後援会長を務めた町議の証言です。

同町議は昨年5月に克行容疑者から白い封筒に入った現金30万円を渡されたと述べ、受け渡し時に「安倍さんの名前を聞き、断れなかつた」「安倍さんから」と言われ、押し問答の末に受け取ったと話しています。

志位氏は「非常に重大な証言だ。案里容疑者の後援会長に、『安倍

さんから』と言って克行容疑者がお金を渡していたということだ」と指摘しました。

志位氏は、この二つの事実を合わせると、「まさに安倍首相自身に『買収目的交付罪』の疑いがかかってくる」と強調。自民党本部からの1億5千万円の交付の目的は何だったのか、克行氏との



衆議院議員 河井克行

面会の内容はどんなものだったのか、「安倍さんから」という地元後援会長の証言をどう説明するのかなどについて、「すべて安倍首相が説明する責任がある。やましいところはない」というのであれば、こうした諸点について、国民に説明すべきだ」と求めました。

その上で、野党が求めている首相が出席する予算委員会の集中審議をただちに開いて、この問題についての説明を果たすことを強く求めると表明しました。

「わさお」ありがとう ブサカワ犬 天国へ



きくや商店で撮影＝2016年

不細工だけどかわいい「ブサカワ犬」として人気だった青森県鰺ヶ沢町の秋田犬「わさお」が6月8日に息を引き取ったことが分かった。人間の年齢では90代前半とされる推定13歳。

捨て犬だった「わさお」は2007年秋、鰺ヶ沢町で保護された。飼い主の菊谷節子さんが営むイカ焼き店「きくや商店」の看板犬としてテレビ番組

などでたびたび紹介され、全国的に有名になった。今年3月に亡くなった志村けんさんをはじめ、多くのタレントと共演した。

町の特別観光大使やJR鰺ヶ沢駅の観光駅長などを務め、地域の知名度向上に貢献した。節子さんが17年に73歳で亡くなった後、世話を続けていた長男の忠光さん(55)は「わさおと家族でいられたことを誇りに思う。ゆっくり休んでほしい」と語った。

【河北新報 6月10日付】

すわみつえも4年前、青森旅行で「わさお」に会いました。

「はがき結婚式」いかが？ 挙式見送りカップルに提案

新型コロナウイルス感染症の影響で結婚式を挙げられないカップルのために、はがき形式で結婚の報告と宣誓ができるサービス「はがきの結婚式」を盛岡市の婚礼関連会社セレクトプランニングが始めた。「紙上人前式」とも言える新しい婚礼スタイルを提唱する。



カップルがまず親族や友人、知人に対し、結婚の報告と宣誓を記したあいさつ状を送付。受け取った人は同封のはがきに承認の署名とメッセージを書いて返送し、人前式を成立させる。署名部分を集めて特製の結婚宣誓書に貼り付け、フレームに入ればオリジナルの「結婚宣誓ボード」が完成。記念オブジェとして新居に飾ることができる。【河北新報 6月20日付】